

仕 様 書

1. 件名

太陽光発電の関連事業に必要な技術的要件、スキル、人材等の情報整理

2. 作業の目的

国立研究開発法人産業技術総合研究所（以下、「産総研」という）再生可能エネルギー研究センター太陽光システム研究チームでは、福島県における再生可能エネルギーの導入促進のための支援事業費補助金事業（福島再生可能エネルギー研究所最先端研究・拠点化支援事業）の一環として、福島再生可能エネルギー研究所に設置されている太陽光発電設備を活用し、オペレーション&メンテナンス（以下、「O&M」という。）の技術開発および人材育成を行う。本作業は、福島県を中心とする東北地方の太陽光発電の導入拡大施策に向けて太陽光発電の電力販売契約（以下、「PPA」という。）、O&M、アセットマネジメントに必要な技術的要件、スキル、人材等の情報整理をすることを目的としている。

3. 作業項目

(1) 太陽光発電の PPA、O&M、アセットマネジメントに必要な技術的要件、スキル、人材等の情報整理

4. 作業項目別仕様

(1) 太陽光発電の PPA、O&M、アセットマネジメントに必要な技術的要件、スキル、人材等の情報整理

①PPA、O&M、アセットマネジメントの事業に必要な技術的要件をリストアップすること。要件は以下を含むこと。

- ・ 技術項目
- ・ 必要なシステム
- ・ 必要なスキル、資格
- ・ 必要な人数

②PPA については事業計画策定～需給管理までの項目を網羅すること。

③O&M、アセットマネジメントは以下に記載の Solar Power Europe のガイドラインをベースとし、内容や要件の詳細化を行うこと。④の調査等の結果、ガイドラインの項目に不足がある場合には、その項目を追加のうえ作成すること。

- ・ Asset Management Best Practice Guidelines (Version 2.0)

・ O&M Best Practice Guidelines Version 5.0 (Version 6.0)

- ④PPA、O&M、アセットマネジメントのモデルケースとして、国内外の各技術要件の優良事例を調査すること。それぞれ3件以上事例を抽出すること。
- ⑤④で調査したモデルケースをもとにして、福島県内の将来導入量を想定した必要な人材を推計すること。
- ⑥①～⑤の結果をまとめて報告書を作成すること。

5. 特記事項

- ①3か月に一度、進捗を報告すること。進捗報告は打合せもしくは、メールで行うこと。

6. 受注者の要件

- ①これまでに国、研究機関、大学、民間企業のいずれかの委託において、太陽光発電に関する調査の実績が1件以上、そのうち太陽光発電のO&Mに関する調査の実績が1件以上あること。
- ②作業の主担当者が太陽光発電のPPA、O&M、アセットマネジメントの業務のいずれかについて3年以上の実務経験があること。

7. 納入物品

- ①報告書 1部

(電子媒体:PDF および編集可能なワード、パワーポイント形式とすること)

※電子媒体の場合、原則としてUSBメモリ等の外部電磁的記録媒体は用いないこと

8. 納入の完了

作業完了の後、「7. 納入物品」に記載された納入物品が過不足なく納入され、仕様書を満たしていることを確認して、納入の完了とする。

9. 納入期限及び納入場所

納入期限：2025年12月25日

納入場所：福島県郡山市待池台2-2-9

国立研究開発法人産業技術総合研究所

福島再生可能エネルギー研究所

再生可能エネルギー研究センター

研究本館 4111室

10. 付帯事項

- (1) 本仕様書の技術的内容及び知り得た情報については、守秘義務を負うものとする。
- (2) 本仕様書の技術的内容に関する質問等については、調達請求者と協議すること。また、本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、調達担当者と協議のうえ決定する。